

こっこめ通信 04 2021

「珍鳥と島の春」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

八丈ビジターセンターと植物公園の温室は「リバウンド防止期間における東京都の対応」に基づき、4月1日以降も、当面の間、臨時休館を継続しています。

しかし、当然ながら野生生物達は季節に合わせてしっかりと自らの振る舞いを律し、最適な行動をとっているように見えます。そんな中から今回は八丈島では珍鳥のカイツブリの仲間と、島の春の話題です。

八丈ではレアなカイツブリたち

日本で見られるカイツブリの仲間は5種ですが、実は八丈島ではその5種とも記録があるのです！

八丈島ではカイツブリの仲間は冬から春にかけて見られることが多く、大概是幼鳥であったり、夏羽へ換羽中だったり少し地味な感じです。（ごく稀に夏羽の個体を見ると、とても感動します！）

今シーズンは珍しいことに、アカエリカイツブリとカンムリカイツブリが八重根漁港と神湊漁港で同じタイミングで観察できるという、実物を比べてみるには絶好の機会に恵まれました。

そこで、今回はカイツブリの仲間にスポットを当ててみたいと思います。（M.K.）



【アカエリカイツブリ】

八丈島には、ごく稀に飛来します。ビジターセンターの記録としては今回が2回目の記録になります。前回観察されたのは2013年3月6日八重根漁港でした。その時から実に8年ぶりの記録です。



【カンムリカイツブリ】

カンムリカイツブリは2015年からは毎年記録がある鳥です。複数羽の飛来は珍しく、ほとんどが1羽で飛来します。今回は、換羽中の個体とほぼ夏羽に変わった個体の2羽が入れ替わりで観察されています。



【カイツブリ】

カイツブリは普通秋冬に飛来しますが、稀に春にも記録があり、綺麗な夏羽の個体を見ることがあります。



【ミミカイツブリ】

2015年11月18日にビジターセンターで初記録となったミミカイツブリ。それ以降、記録はありません。



【ハジロカイツブリ】

毎年のように記録されていましたが、最近の記録は、2019年12月11日で、それ以降確認されていません。

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

それでも春はやって来た！

春真っ盛りの今、例年なら様々なイベントで忙しく多少なりとも気分が高揚している時期ですが、今年は全く様子が違いますね。しかし季節は確実に移り変わり、八丈島でも気がつけばはっきりと春を実感することができます。島を挙げて観光客の皆さんをお迎えしている筈の「八丈島フリージアまつり」も今年は様変わりしていますが、この紙面で島の春をほんの一部紹介します。皆さんの気持ちが少しでも明るくなれば良いのですが。(T.K.)



恒例の「八丈島フリージアまつり」も今年は内容を大幅に変更して実施されています。祭りのメイン会場のフリージア畑は見事に咲き揃っています。



例年はお一人様10本程度まで自由に摘み取りができたのですが、今年は密をさけるため摘み取りは禁止。主催者側で作った花束をお持ち帰り頂いています。



八丈富士の裾野を点々と白く彩るのはオオシマザクラの花です。野生のオオシマザクラは株毎に開花のタイミングが異なるので斑模様に見えます。



八丈富士の裾野程ではありませんが、三原山にもオオシマザクラがたくさんあります。山の中にポツンと一株、満開状態の木を見つけました。



オオシマザクラの花は普通白いと思われていますが、こんな色もあります。とはいえ、この株に毎年この色が咲く訳ではありません。・・・自然の不思議。



ハチジョウキブシはオオシマザクラより一足早く開花します。個人的にはこの花が春の到来を最も実感させてくれるのですが、皆さんはいかがでしょうか？

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものを観察して季節を感じてもらう目的で「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。季節の変化を感じられる植物は全て記録し、野鳥や昆虫の様子も観察しています。3月も緊急事態宣言の延長に伴いビジターセンターも臨時休館の期間が延長されているので、スタッフだけで短い時間実施しました。

八丈植物公園季節調査（2021年第3回）参加者：VC木下，菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			35	ツブブキ	実が残る	18	モチノキ	花
1	アオスゲ	花	36	トキワハゼ	花	19	ヤブツバキ	若い実
2	アオノクマタケラン	昨年の実	37	ノミノフスマ	花	20	ヤブニッケイ	蕾
3	アキノノゲシ	花	38	ハキダメギク	花と実	21	ヤマモモ	蕾
4	アツバスマシ	花	39	ハチジョウアザミ	花	シダ植物		
5	イヌガラシ	花と実	40	ハチジョウテンナンショウ	花と実	1	アマクサシダ	
6	イワニガナ	花	41	ハナイバナ	花	2	イシカグマ	
7	ウスベニニガナ	花と実	42	ハハコグサ	花	3	ウチワゴケ	
8	ウラシマソウ	花	43	ハルジオン	蕾	4	オオイタチシダ	
9	オオアレチノギク	花	44	ヒナギキョウ	花	5	オオタニワタリ	新葉
10	オオイヌノフグリ	花	45	ヒメコバンソウ	花	6	オニヤブソテツ	新葉
11	オオシマカンスゲ	実	46	フウトウカズラ	蕾	7	カニクサ	栄養葉
12	オオバコ	花と実	47	ヘビイチゴ	花と実	8	スギナ	
13	オニタビラコ	花	48	ホトケノザ	花	9	タチクラマゴケ	新葉
14	オランダミミナグサ	花	49	マツバウンラン	咲き始め	10	タチシノブ	
15	カスマグサ	花	50	ムラサキカタバミ	花	11	タマシダ	
16	カタバミ	花	51	ヤエムグラ	蕾	12	トラノオシダ	新葉
17	カラスノエンドウ	花	木本			13	ナチシケシダ	
18	キュウリグサ	花	1	アオキ	花	14	ナチシダ	
19	キランソウ	花	2	アカメガシワ	新葉	15	ノキシノブ	
20	ケナシノジスミレ	花	3	イヌビワ	実	16	ハチジョウカナワラビ	
21	コケリンドウ	花	4	オオシマザクラ	花	17	ハチジョウシダ	
22	コシロノセンダングサ	花	5	オオムラサキシキブ	新葉	18	ハチジョウベニシダ	
23	コナスビ	花	6	カジイチゴ	花	19	ハマハナヤスリ	孢子囊
24	コハコベ	花と実	7	カラスザンショウ	実が残る	20	ヒトツバ	
25	シチトウスミレ	花	8	クワ sp.	花	21	ホシダ	
26	シマテンナンショウ	花	9	コハクサンボク	蕾	22	ホラシノブ	
27	スズメノエンドウ	花	10	サカキカズラ	蕾	23	マメツタ	
28	スズメノカタビラ	実	11	シマモクセイ	実	24	ミゾシダ	
29	スズメノヤリ	花と実	12	タイミンタチバナ	花	25	ヤマイタチシダ	
30	セイヨウタンポポ	花	13	タブノキ	蕾	26	ワラビ	新芽
31	タチイヌノフグリ	花	14	トベラ	蕾	今回は、シダ植物 26 種を含む 98 種の植物を観察しました。春の草花は概ね出揃った感があり、樹木の新芽も動き出しているものが目立ちました。		
32	タネツケバナ	花と実	15	ハチジョウキブシ	花			
33	チチコグサモドキ	花	16	ヒサカキ	花			
34	ツメクサ	花	17	マンリョウ	実が残る			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「ナカダコギセル」にスポットを当ててみたいと思います。



ナカダコギセル *Proreinia nakadai*

八丈島特産の陸産貝類です。

青ヶ島にも記録がありますが、限られた生息地が失われしまい、見つけるのはなかなか難しいようです。八丈島でも以前確認されていた場所で見つからないことも多く、絶滅が心配されています。

しかし、八丈島の隣にある無人島の八丈小島にも生息していることが確認され、関係者一同少しほっとしています。

専ら樹上で生活するという少し変わった生態を持っているので、特定の樹木に狙いを定めてくまなく搜索すると、発見できることも、稀にはあります。（T.K.）

2021 八丈ビジターセンター 4 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります				1	2	3 ガイドウォーク
● 清明 4 ガイドウォーク	5	6	7	8	9	10 ガイドウォーク
11 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	● 12	13	14	15	16	17 ガイドウォーク
18 ガイドウォーク	19	● 穀雨 20	21	22	23	24 ガイドウォーク 八文学講座 「さえずりを聞き分けよう」
25 ガイドウォーク	26	○ 27	28	29 GW特別行事 「八丈富士ハイキング」	30	

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
4/11(日) (10:30～12:00) 小学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名
新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため中止となりました

八文学講座 「さえずりを聞き分けよう」

毎月行っている八文学講座。今月はホテル水路周辺で野鳥のさえずりを聞き分けることに挑戦します。
4/24(土) (13:30～15:00) 中学生以上
和泉親水公園駐車場 集合・解散 参加費：50円 定員：10名

春の特別行事 「八丈富士ハイキング」

毎年恒例の八丈富士ハイキング。昨年は実施できなかったため、リベンジです。
4/29(木) (9:30～15:30) 小学生以上 (小学生は保護者同伴)
八丈富士 鉢巻き道路登山口 集合・解散 参加費：50円 定員：10名

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土日及び祝日、(10:30～約1時間) だれでも参加できます。
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

**4月21日まで中止
その後は未定**

ビデオプログラム

- 10:00～ 八丈・海・生きものたち
 - 11:00～ おじゃりやれ 八丈島
 - 14:00～ おじゃりやれ 八丈島
 - 15:00～ おじゃりやれ 八丈島
 - 16:00～ 八丈・海・生きものたち
- 当面の間は上記のみの上映になります

東京都八丈ビジターセンター 2021.4.1 第239号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入館無料)
〒100-1401 臨時休館中
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話: 04996-2-4811 Fax: 04996-2-4888
E-mail: info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

東京都を含む4都県で延長されていた緊急事態宣言が解除されましたが、八丈ビジターセンターでは「リバウンド防止期間における東京都の対応」に基づき、当面の間、臨時休館の期間を継続しています。もう少し我慢の日々が続きます。(T.K.)